

各 位

会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 代表者名 取締役社長 高橋 武治
 (JASDAQ・コード1994)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理部長 影山信博

電話 03-3271-1711

平成19年12月期中間（連結・単独）業績予想との差異 及び特別損失の発生に関するお知らせ

平成19年12月期中間（平成19年1月1日～平成19年6月30日）の業績予想について、平成19年2月27日付当社「平成18年12月期決算短信（連結）」及び同日付当社「平成18年12月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想との差異及び特別損失の発生をお知らせします。

1. 平成19年12月期中間連結業績予想の修正等

(1) 業績予想（平成19年1月1日～平成19年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	3,850	△185	△185
今回修正 (B)	3,700	△200	70
増減額 (B-A)	△150	△15	255
増減率	△3.9%	—	—

(2) 修正理由

売上高の下期へのずれにより、売上高、経常利益ともに計画を若干下廻る37億円、△2億円になる見込みですが、中間純利益につきましては税効果会計による法人税等調整額2億80百万円が中間純利益に計上されるため70百万円となる見込みです。

(3) ご参考：前期中間の連結実績（平成18年1月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
中間期(1/1～6/30)	4,918	△147	△148

2. 平成19年12月期中間単独業績予想の修正等

(1) 業績予想（平成19年1月1日～平成19年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	2,400	△20	△20
今回修正（B）	2,400	60	120
増減額（B-A）	0	80	140
増減率	0	—	—

(2) 修正理由

売上高は計画通り24億円を確保できる見込みであり、経常利益はコストダウン効果により計画を80百万円上回る60百万円になる見込みです。

中間純利益につきましては、子会社への引当負担の特別損失2億25百万円（子会社への引当のため連結では相殺されます）が発生しますが、税効果会計による法人税等調整額△2億80百万円により1億20百万円となる見込みです。

(3) ご参考：前期中間の実績（平成18年1月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
中間期(1/1～6/30)	2,543	25	△86

3. 特別損失の発生

平成19年12月期中間期において、連結子会社に対する貸付金にかかる貸倒引当負担1億30百万円と債務保証損失引当負担95百万円が特別損失として発生する見込みです。

なお、当引当負担は2.(1)業績予想（平成19年1月1日～平成19年6月30日）に織り込んでおりますが、法人税等調整額のプラス要因により中間純利益計上となります。

以上